

# 3・11 福島へ!

2012年3月5日  
9

Tel 050-3036-6464  
mail\_cn001@zengakuren.jp  
http://www.zengakuren.jp/

全学連(斎藤郁真委員長)書記局通信

## 福島大生と連帯し3・11郡山へ!

### 坂野陽平書記長(上智大学)



全国の学生のみなさん!

私はいま、福島現地において、3・11集会にむけ、「フクシマ」の怒りとともに、福島のすさまじい現実と向き合いながら、闘いぬいています。

福島第一原発事故は未だ何も終わっていません! 「冷温停止状態」とは裏腹に刻々と変転

する原子炉内の状況、10万人を超える避難者、「放射線管理区域」での極限的生活……。どれをとっても「事故収束」とは程遠い。それどころか政府・各電力会社は再稼働というかたちで、「第二・第三の福島第一原発事故」を準備している!

しかしその一方で、全原発停止・再稼働阻止が現実の日程に上り始め、「闘えば勝てる!」との確信があらゆる人々の中に芽生えはじめている。そして原発を止める闘いは全社会を根底的に変革する闘いであることが、明らかになりはじめている。動と反動のすさまじい激突の中で、3・11が歴史的な日になろうとしています!

すべてのみなさんに訴えます。再稼働を止めることは絶対にできる! だからこそ3・11をもって、この世から核と原発を一掃する、より激烈な、より根底的な、より壮大な闘いを開始しようではありませんか!

再稼働にむけ、あらゆる重圧が福島現地と福島大生にか



3月3日、国際婦人デー集会・デモを150人の結集で打ち抜く!

けられています。だから福島現地でともに闘いましょう! そして第二の「フクシマ」を許さない闘いを自分のキャンパスで闘ってください!

3月11日、郡山でお会いしましょう!

### 法政大学1年生

未曾有の人災から一周年が経とうとしています。一年は長い月日の様に思えますでしょうが、放射能の脅威は未だ衰える事はありません。

何千年から何万年とも残る放射性物質は日本中を飛び交い、処分方法も確立しきれず、フクシマの地では除染作業の効果はないともされる状況です。

皆もうハッキリと分かっているでしょう、この福島第一原発事故の、本当の責任を負うべきは、政府東電その類の大資本家であるということ。原子力というエネルギーを日本の経済や抑止力に変えるためには、この原子力発電が、放射能が危険だという事実を只ひたすらに隠し、嘘を通さなければならなかった。福島第一の事故以外にも、表沙汰になっていない原子力事故は数多くある。

さらに奴らはその事について何一つ反省も謝罪もしないんです。3・11直後は政治屋たちが「管轄外」「予算外」「想定外」を口々に、責任逃れを重ねましたね。

私たちは今一度こいつらに「原発事故の責任」をとらせるべきだ!とハッキリさせたい。

日本に54基の原発を建て、資本家は利潤だけをふんだくり、被曝のリスクは全て現場の作業員/労働者に擦り付ける現実がある。

その被曝のリスクだって情報統制や教育などでぼかしてきたんです。私たちに全てのしわ寄せが押しつけられる原発に、ハッキリNOをつきつけてやる!そういう気持ちです。だからこそ、今大多数の人々がつながる時だとも思います。

一人一人の行動あり、思いあり。それを共有しあい、次はもっとでかい行動を。最後はもう日本中が沸くような大行動で、自分の生活から原発をなくしていきたい。今、そのステップが進んでいる。私はこれを着実に、かつ大胆に踏み込んでいくべきだと考えます。

周りの人々にも原発に対する考え方は多様にあります。そこへ一石を投じて、仲間と共に立ち上げられる、そんな風にも私は考えられます。共に頑張りましょう!

# 外注化阻止！2012春闘勝利！



## 3・4動労千葉総決起集会打ち抜く！

### 3・3国際婦人デー集会での洞口朋子書記次長（法政大）発言

お疲れさまです。全学連からも、3・11に向けて、みなさんとともに闘う決意をさせていただきたいと思います。

全学連は福島現地行動隊を結成し、ともに闘っています。

3・11からもうすぐ1年を迎えます。ついに、稼働原発は残り2基となりました。この1年間の闘い、福島のお母さんたちの怒り、全国・全世界の人々の行動が、野田政権をとことん追いつめています。政府は、何が何でも原発の再稼働を狙っています。私たちが、「3・11」をどう迎えるのか。あらためて怒りをもって、2年目の闘いに突入していくことだと思います。3・11郡山集会は、歴史の転換点となるような闘いになると確信しています。

一方で野田政権は、3月11日に東京で「追悼式典」をやると言っています。しかし、はっきりさせなければいけないのは、「3・11」を引き起こしたのは一体誰なのか、ということです。政府も、東電も、誰一人として責任をとっていない。それどころか、「原発は安全」、「事故は収束した」なんてことを世界に発信している。こんなことを、私たちは絶対に許してはいけないと思います。そして、「3・11」ではっきりしたことは、「国家」や「国益」というものが、いかにペテンだったのかということです。政府・資本がやっていることは、資本主義社会が延命するためには、原発を再稼働する、沖縄新基地建設をやる、青年・学生の未来を奪う、子どもたちの命も奪っていくということです。この1年間、私た

ちは「キャンパスから原発を止めるんだ」と、こだわって闘ってきました。

学生も「3・11」と無縁な存在ではありません。福島大学を見てください。

清水修二副学長は、「脱原発」を掲げ、3・11郡山集会の呼びかけ人代表でもあります。自分の大学で彼が一体何を

やっているのかということが問題だと思います。3・11のポスターを学内に貼った福大生に対して、ポスターをはがして、「すべての原発今すぐなくそうは無理だ」と言いました。清水副学長がやっていることは、ひとつは、政府・東電に対して絶対に責任を追及しないということです。ふたつは、低線量内部被曝の問題を徹底的に隠蔽しているということです。そして、私が何よりも許せないのは、「原発を止める力は労働者・学生にはない」という立場を一貫してとっているということです。清水副学長はこれまでも、寮やサークルの自治破壊を先頭でやってきた人物です。だからこそ、福大生が立ちあがった時に、こういう大学のあり方を変えることが必ずできるということです。あらゆる重圧の中で、福大生が立ちあがっています。だから、3・11福島で、福大生とともに全国学生が声をあげることが決定的だと思っています。全学連は、3・11福島 4月新歓 5月沖縄闘争を先頭で闘います。よろしくお願いします。



「再稼働阻止！全原発廃炉」に向けて、みんなで参加しよう！

## 原発いらない！3/11県民集会

【要項】 3月11日（日）福島県郡山市・開成山球場  
13:00～オープニングコンサート 15:00～デモ  
夕方から全国学生集会やります！